

防振架台仕様書

型式

機器

現場名

系統名

架台質量 △ 73 kg

防振材(コイルスプリング)
NS250-100 6.44[kgf/mm] 14 個

上ベース △ □60x30xt2.3 36.0 kg

下ベース △ □60x30xt2.3 27.3 kg

耐震ストッパーボルト M16 △ 8 本

耐震基準 2.0 G

表面処理 溶融亜鉛めっき
2種・HDZ40

適用地域 標準・塩害地域

<付属品>

機器固定ボルト 溶融亜鉛めっき
M12x70L (平W,角W,NTx2付) 10 組

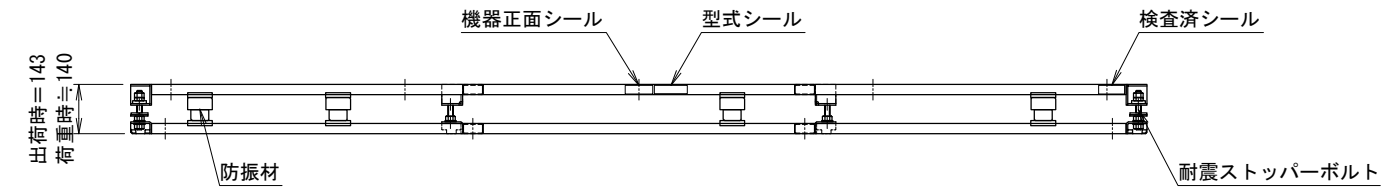
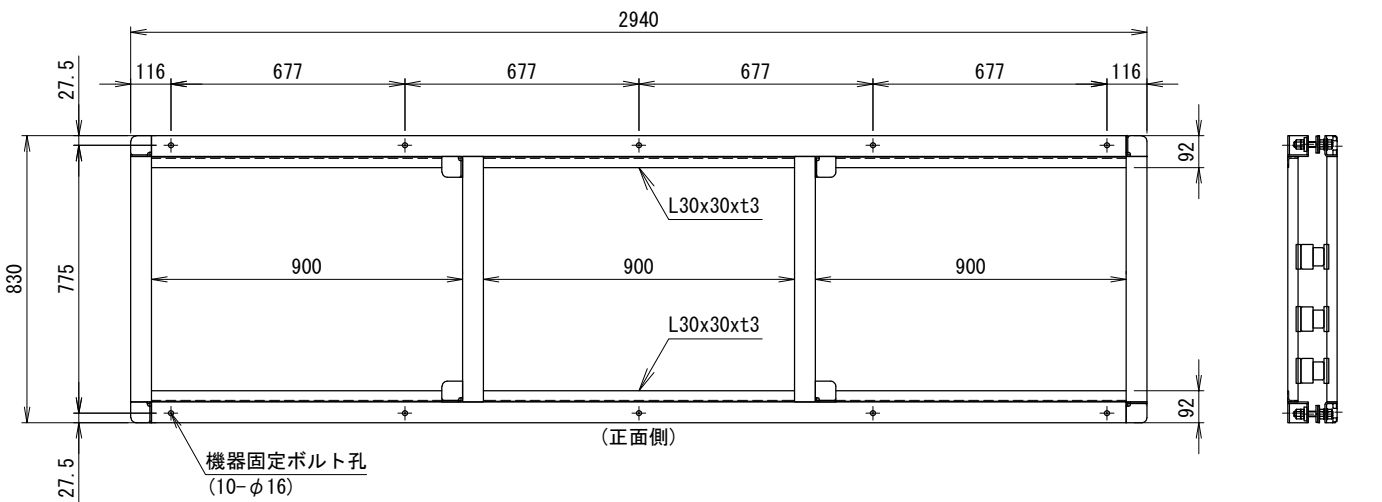
<備考>

番号	日付	改訂記事
△	'22.07.22	図枠貼替
		板厚・質量変更
		アンカー・ストッパーボルト数変更

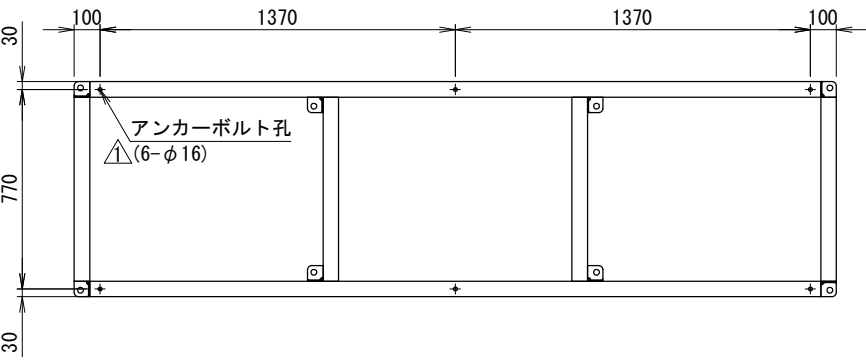
発行日	承認	設計	作図
'16.05.18	加納	内野	内野

ネミー株式会社

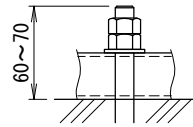
図番 1-HTL217



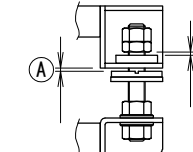
<アンカー寸法図> SCALE= 1:20



<アンカー>(参考)
接着系アンカー(M12)
有効埋込：90mm以上



<ストッパー>



<注記>

1. 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
2. アンカーボルトは含まれておりません。
先様にご用意ください。
3. 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
4. ストッパーの調整
機器設置後に左図 ①② 共に1～2mm程度
隙間を開けてください。
5. 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。